

会員各位

ST マーク使用許諾契約者各位

子供に対するコイン形電池等の安全対策について

日頃より、当協会の活動に協力頂き、厚く御礼を申し上げます。

さて、東京都が設置した「東京都商品等安全対策協議会」において、本年7月から、「ボタン電池等の安全対策」について検討がなされました。

そして、同協議会から東京都に対し報告があり、ボタン電池等の誤飲により重症事故が発生している実態が明らかにされるとともに、安全確保に向けた取組が必要であるとの提言がなされました。

特に、ボタン電池等の中でも直径20mmの「コイン形リチウム電池」の誤飲は食道に留まり潰瘍をつくるなど、最悪の場合、死に至る危険性があり、それを消費者へ強く訴えていく必要があるとされています。

この報告を受け、東京都は、コイン形電池等の誤飲事故防止を図ることが喫緊の課題であるとして、関係事業団体に対して早急に安全対策を講じるよう、提案・要望を行いました。当協会にも提案・要望がありましたので、皆様に周知させていただきます。

(東京都の提案・要望は別紙1参照)

(補足説明)

1. 当該報告に先立って同協議会が実施したアンケートでは、ボタン電池等を使用した玩具は家庭での保有数が多く、また、製品(玩具)からボタン電池等が外れたという事案も多いとの調査結果が示されています。(別紙2)
2. 当協会は、既に「ST 基準第1部 4.26(電池)」で、「ボタン電池等は、工具等を用いなければ、取り外せない構造であること」等と定め、ボタン電池等が外れないよう対応措置を講じています。(上記アンケートでボタン電池が外れたという玩具は、ST マーク付のものかどうか不明です。)
3. 東京都から提示のあった提案・要望は、各関係団体共通のものとなっておりますが、その中に、次の玩具固有の記述があります。

[都の提案・要望 4ページ]

「2. 消費者の安全意識の向上

(3) 消費者の行動に結びつく具体的な注意喚起

- ・おもちゃを購入する際には、STマーク適用製品など、安全に配慮されたものを選択する。
- ・電池室が壊れているおもちゃは使用させない。定期的に点検を行う。
- ・兄弟姉妹がいる場合は、おもちゃの対象年令の徹底を図るとともに、兄弟がコイン形電池等を取り出さないよう留意する。」

以上、宜しくお願いします。

問合せ先 日本玩具協会 事務局 山口
(電話 03-3829-2513)